

## 平成27年第8回教育委員会定例会議事録

招集日時 平成27年7月23日(木曜日) 午後1時30分開会/午後2時30分閉会  
招集場所 石川県九谷焼美術館 2階 ホール  
出席委員 上田政憲、中西修一、酒谷百合子、山下裕嗣、山下修平  
会議列席者 掛山事務局長、山田次長兼学校指導課長、梶谷教育庶務課長、西出生涯学習課長、中田スポーツ課長、  
田嶋文化財保護課長、河崎屋中央図書館長、柏田山中図書館長、奥村マラソン開催推進室長、  
岡澤文化振興室長、師岡九谷焼美術館主査、渡部教育庶務課長補佐

- 上田委員長 平成27年第8回教育委員会定例会開会宣言  
挨拶  
お揃いになりましたので始めさせていただきます。  
今日は審議事項が1件、報告案件が2件ございます。では、議案第38号お願いします。
- 議案第38号 加賀市文化財保護審議会委員の委嘱について  
田島課長 資料に基づき説明
- 上田委員長 任期は2年ですから、もう残り1年ということですね。  
何かこれについて、ご質問等ございませんか。  
ありませんね。審議事項なので、承認される方は挙手をお願いいたします。
- 全委員 全員挙手により可決
- 上田委員長 報告第21号お願いいたします。
- 報告第21号 平成27年度石川県基礎学力調査結果について  
山田次長 資料に基づき説明
- 上田委員長 ただいま、山田次長の方から、県の基礎学力調査についての結果について説明がございましたが、これについて何かお聞きになりたいことはございませんか。  
4年生・6年生・中学3年生、それぞれ科目も違いますし、全員の調査ではないですから、なかなか全体の傾向はどうかということまでは見えにくいかもしれませんね。  
何かありませんか。
- 山下教育長 私も教育長になったのは昨年からのので、昨年からの成績と今年のを比較して見ているんですが、ここ2年間を比較すると、小学校においても中学校においても、その上位校と下位校が、どちらかと言うと定着しつつあるかなと思います。すべてがすべてではありませんが、相当頑張ったところもあるし反対に随分と下がったところもあります。  
これは、少人数の学校なんかは、生徒数が少ないと一人悪い子がいれば、随分下がったり反対に上がったりするので、一概には比較はできないのですが、これは校長

会で話して、学校の先生方と検討してほしいことなんですけども、その定着しつつあるのは、子供たちのレベルの問題なのか、教師の指導力の問題なのか、これをもう一回それぞれの学校でしっかり検証してほしい。

中学校においては、今年の計画訪問などを見ても、非常に落ち着いてきていて、良くなってきていると皆さんから言っていたけりるのですけれども、残念ながら、それが学力向上にそのまま繋がってはいない、というのが現状なので、その原因が何かを中学校はしっかり検証しないといけないと思います。

今後の課題は、小学校4年が低かったので、ここ2年間で今度の6年生の調査の時までにいかにして上げていくかと言うことと、中学校においては、昨年今年と小学校6年生が、まずまずの成績を取っているのので、これを中学校に上がったら下がってしまったと言われたら、これは中学校の責任なので、いかにこれを繋げて伸ばしていくか、これが中学校の課題ではないかと思ひます。

ただ、その中でも授業改善がしっかりとされて、成果が得られているという学校も出てきています。例えば、中学校で言えば、片山津中学校は、かなり低かったのですが、今年は大いぶん良くなっていますし、山代中学校も上がってきています。そんな風にして、頑張っている学校もあります。

小学校においても、そういう例があります。どうやって上げていったのかということを見習ってほしいと思ひます。

中学校では、例えば3人先生がいたら、極端なことを言ったら1年の先生が1年生全部、2年の先生は2年生全部、3年の先生は3年生全部もつ、という横もちの授業ですね。そういう学校もないことはないんです。加賀市内でも、そんな形で、その方が楽なんです。1学年だけ教材研究すればいいから。ところが福井県が成果を上げている理由は、3学年の授業全部を3人もつ。例えば国語の先生は国語を1年2年3年の授業を全部もつ。教材研究するのが、大変ですよ。ですが、自分の成績が悪いとなると、その人の指導力が問われることになるので、切磋琢磨するような、そういう環境、それとお互いに情報交換をしながらどんな風な授業ができるかということもあります。

6校のうち橋立なんかは持ちようがないですから、これは1人が全学年をもつのですが、大きい学校で3学年までもつる学校はありません。ただ、2学年をもつる学校というのはいくつかあるのですが、学校によっては、1人で全部同じ学年をもっているという学校もあります。このあたりを、今後改善していかなければいけないかと考えております。

こういうことを明日の校長会の中で、県の学力調査の結果から考えられることとして話をしていきたいと思ひております。

市長も、本当に中学校の成績がいまいち伸び悩んでいるということに対して、心配されていますので、我々としても何か対策をしない限り、このままではいけないかと、頑張っているんですけども、一朝一夕で、そんなに成績は上がるものでもないですし、なかなか難しいところがあるのですが、でもやはり、ある程度の結果を出さないと何をしてるんだということになりますし、これは議会でも問われて

いることでもありますし、県の結果は公開しませんが、全国の結果は公開していますので、今の感じで行くと、全国の結果が良くなるかということ、それは難しいのではないかと思いますし、また同じような現状になるかなと思われま。特に何か対策を練らないと難しいと、そういうことを明日の校長会で少し話したいと思います。

上田委員長

何か他にございませんか。

教育長がおっしゃった通りで、小学校は1人の先生がすべての教科を教えるわけですから、そういう意味では、その学校にいる先生方同士であっても切磋琢磨できる環境にはあるのですが、中学校となると、なかなか同一教科を教える先生が、規模の小さい学校では1人か2人ということになってしまいます。そんな中で、なかなか今のように1人の先生が同じ学年を全部持っていること、3人いて3人が一人ずつ1年2年3年に出ることでは、随分違ってくると思います。

そういうあたりが、どうしても規模の小さい学校では、なかなか授業改善にうまく結びついていかないのではないかという懸念があります。

そのあたりを、教育長がお話してくださったのだと思います。全国調査ではありませんから、そのあたりが分析難しい部分がありますけども、全国になるときちんと出てきますので8月の後半に期待したいところです。

では次に参ります。報告第22号お願いいたします。

● 報告第22号 ハシタテキクザクラ加賀市文化財指定の不調について

田島課長 資料に基づき説明

上田委員長

それは、文化財保護審議会にかける以前の段階でということですね。

田嶋課長

そうです。

上田委員長

ただいま、詳しい状況を説明いただきましたが、これについて何かございますか。南加賀には、このサクラはもう他にないのですか。

田嶋課長

こういう新品種のサクラ自体が、このハシタテキクザクラ以外ないわけですし、南加賀では、こういうキクザクラの品種というのは、これ1つしかないわけです。ただ、文化財指定はできませんでしたが、非常に貴重な品種ですので、これ一個しかないわけですから、枯れてしまうと、この品種が世界中からなくなってしまうということで、所有者の方をお願いをして、枝を採取させていただいて、接ぎ木をして種の保存をはかるということについてのご了解はいただいております。

上田委員長

一生懸命努力なさった結果でしょうし、承諾が得られないことには文化財指定はできませんから仕方ないことですね。他、特にありませんか。

では、その他に参ります。加賀市スポーツ推進審議会の開催結果についてお願いいたします。

● 加賀市スポーツ推進審議会の開催結果について

中田課長 資料に基づき説明

上田委員長

条例等を今現在の状況に合わせるように改正していくということと、スポーツ推進

計画を今年度中に策定をするという進捗状況についてのお話がありました。

何かご質問はありませんか。

ないようですので、今年度中に両方とも仕上げていただきたいと思います。

次、九谷焼原画選抜小学生イラストコンクールの審査結果について、お願いします。

- 第12回九谷焼原画選抜小学生イラストコンクールの審査結果について  
師岡主査 資料に基づき説明

上田委員長

明暦元年以来、九谷焼360周年ということで九谷焼美術館の方も、すごく力が入っているということでもあります。

北國新聞の方にも2回載りましたかね。ご存知とは思いますが、今のご説明のように県外からの応募というのは、それなりに力がある子どもたちが出てくるということになるんでしょうかね。

師岡主査

そうですね。

上田委員長

何か質問ありませんでしょうか。後ほど教えていただくことになっていますので、またお願いいたします。

次、参ります。全国北前船セミナーの開催について、お願いいたします。

- 第29回全国北前船セミナーの開催について  
岡澤室長 資料に基づき説明

上田委員長

前にもご案内あったと思うんですけども、全国からたくさんの方が集まってこられるという非常に大きな規模のセミナーですが、これについて何かご質問ありませんか。

今のところのおおよその参加人数はわかりますか。

岡澤室長

今のところ、まだ集計がとれてない状況ですけども、前は70名程度、県外の方が30名程度でしたので、今年もその程度になるかなと思います。

上田委員長

はい、ありがとうございます。盛大になることを祈っております。

その他のその他、何かございますか。

加賀市小中学校教育委員夏季全体研修会の開催について、少し説明いただけますか。

山田次長

8月24日の午後1時45分から、大阪大学大学院の小野田先生「モンスターペアレント論を越えて」の著書や、よく雑誌などへも寄稿され、ずっと昔から書かれている方なんですけど、保護者とか教職員の良い関係を作っていこうということで、講演とか執筆活動とかもされている。また、それを主に研究されてるという先生ですので、全国的にも有名な先生です。8月24日全員の研修会ということで、文化会館で行いたいと思っておりますので、もしよろしかったら、是非ご参加いただけるとありがたいかなと思っております。

上田委員長

はい、ありがとうございます。それでは、何もないければ次回の開催についてお願いいたします。

梶谷課長 8月19日水曜日の午後に定例会を予定しております。よろしいでしょうか。  
全委員 大丈夫です。  
梶谷課長 それでは8月19日水曜日、午後1時30分から市民会館の会議7でお願いします。  
上田委員長 では、次回の定例会は8月19日水曜日の午後1時30分から市民会館で行います。  
それでは、以上で第8回定例会を終了いたします。  
ご苦労様でした。

以上、会議の顛末を記載し、会議録を作成する。